

光陽支援学校『学校教育自己診断アンケート』教員用

実施期間 令和元年12月11日(水)～12月18日(水)

回収率 全体:100%(小学部:100% 中学部:100% 高等部:100% 病弱部:100% 学部外:100%)

【教育活動に関するもの】 () 昨年度の割合

	診断内容	A よくあてはまる	B あてはまる	C あまり あてはま らない	D まったく あてはま らない	E わからな い	未回答
1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	31% (28%)	51% (63%)	13% (9%)	1% (0%)	4% (0%)	0% (0%)
		82%(91%)					
2	児童生徒に使用する「言葉・行動」と同僚間で使用する「言葉・行動」の質を高め、人権を尊重した教育活動を行っている。	21% (13%)	60% (60%)	15% (21%)	2% (3%)	2% (3%)	0% (0%)
		81%(73%)					
3	児童生徒の生活指導では、カウンセリングマインドを取り入れた丁寧な指導を行っている。	26% (13%)	52% (59%)	15% (22%)	0% (2%)	7% (3%)	0% (1%)
		78%(72%)					
4	いじめ(疑いを含む)等が起こった場合には、迅速に対応できる体制が整っており、予防(仲間作り等)にも努めている。	24% (12%)	51% (48%)	11% (20%)	0% (0%)	14% (20%)	0% (0%)
		75%(60%)					
5	相談体制が整備されており、児童・生徒・保護者は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	26% (19%)	45% (59%)	15% (16%)	1% (0%)	13% (6%)	0% (0%)
		71%(78%)					
6	ヒヤリハット・インシデント・アクシデント報告が共有され、再発防止に活かされている。	56% (42%)	38% (50%)	4% (6%)	0% (0%)	2% (1%)	0% (1%)
		94%(92%)					
7	「医療的ケア実施体制構築事業」も活用しながら、教員・養護教諭・看護師等が協働し、安全に医療的ケアを行うことができている。	42% (37%)	45% (53%)	4% (1%)	1% (1%)	7% (6%)	1% (2%)
		87%(90%)					
8	防犯・防災について備え、訓練や準備を進めている。(保護者と連携し、定期的な非常用バックの入れ替え・「大災害時の対応マニュアル」の作成・光陽安心メールの活用等)	44% (48%)	49% (39%)	3% (5%)	0% (0%)	3% (6%)	1% (2%)
		93%(87%)					
9	新学習指導要領を踏まえた「教育課程」の再編成と「年間計画(シラバス)」について検討・作成に取り組んでいる。	26% (26%)	57% (57%)	11% (8%)	1% (2%)	5% (6%)	0% (1%)
		83%(83%)					

10	「授業振り返り研修会」「授業参観週間・交流会」等を実施し、他の教員と意見交換することで、授業改善・授業力向上に活かすことができている。	26% (28%)	51% (58%)	13% (9%)	1% (1%)	9% (4%)	0% (0%)
		77%(86%)					
11	児童生徒の主体的な学びを大切にし、一人ひとりの教育的ニーズに応じた授業を行っている。	34% (18%)	52% (71%)	10% (8%)	0% (1%)	4% (2%)	0% (0%)
		86%(89%)					
12	「ICT 機器」等を積極的に活用し、児童生徒のニーズに応じた自立活動等の授業を行っている。	29% (23%)	53% (63%)	15% (9%)	0% (1%)	3% (3%)	0% (1%)
		82%(86%)					
13	学校行事が、児童生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	31% (29%)	57% (64%)	8% (4%)	1% (2%)	3% (1%)	0% (0%)
		88%(93%)					
14	児童生徒一人ひとりの興味関心・適性に応じて、キャリア教育や進路に関する指導を行っている。	21% (13%)	53% (58%)	15% (18%)	2% (0%)	8% (11%)	1% (0%)
		74%(71%)					
15	全校研修会を適宜実施し、教職員の専門性向上に努めている。	29% (22%)	57% (64%)	10% (11%)	1% (0%)	3% (3%)	0% (0%)
		86%(86%)					
16	仕事が効率的に実施でき、引継もスムーズに行えるように、定期的な「整理整頓」(データの整理・ファイリング等)を行っている。	19% (9%)	48% (57%)	25% (26%)	2% (2%)	6% (4%)	0% (2%)
		67%(66%)					
17	「仕事の時間を区切る」「仕事のスリム化を行う」「仕事の仕方を変える」ために工夫・改善に取り組んでいる。(19 時等機械警備・下校方法の変更による休憩時間の改善等)	20% (7%)	45% (39%)	24% (37%)	6% (11%)	5% (6%)	0% (0%)
		65%(46%)					
18	「学校間交流」「居住地校交流」が計画的に実践され、相互理解につながっている。	36% (27%)	53% (61%)	3% (6%)	0% (1%)	7% (5%)	1% (0%)
		89%(88%)					
19	「なんでも相談会」「こうやん座談会」「ポッチャの取組み」等により、地域に開かれた学校づくりに取り組むことができている。	26% (23%)	50% (56%)	7% (7%)	0% (1%)	16% (12%)	1% (1%)
		76%(79%)					

【学校運営・学校経営に関するもの】

20	校長は自らの教育理念や学校経営について考え方を明らかにしている。	31% (31%)	66% (61%)	1% (3%)	0% (2%)	2% (3%)	0% (0%)
		97%(92%)					
21	校長はリーダーシップを発揮している。	33% (24%)	63% (62%)	2% (7%)	0% (1%)	2% (6%)	0% (0%)
		96%(86%)					
22	学校運営に教職員の意見が反映されている。	13% (7%)	44% (43%)	25% (30%)	2% (2%)	16% (18%)	0% (0%)
		57%(50%)					
23	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。(校内体制を年度内に共有し、準備期間を設ける改善等)	9% (6%)	48% (43%)	22% (31%)	5% (2%)	16% (18%)	0% (0%)
		57%(49%)					
24	各学部・学年間や各分掌間の連携・情報伝達がスムーズに行われている。	16% (8%)	49% (54%)	23% (25%)	2% (2%)	8% (11%)	2% (0%)
		65%(62%)					
25	児童生徒への対応や仕事上の課題等について、気軽に相談し合えるような職場の雰囲気がある。	24% (17%)	52% (63%)	15% (17%)	2% (0%)	5% (1%)	2% (2%)
		76%(80%)					
26	学校は、毎年、学校運営と教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に活かしている。	21% (13%)	50% (56%)	9% (12%)	2% (1%)	16% (15%)	2% (3%)
		71%(69%)					
27	「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」について、教職員の共通理解を図り、活用している。	21% (18%)	53% (48%)	17% (25%)	3% (3%)	4% (4%)	2% (2%)
		74%(66%)					
28	地域への相談支援体制ができており、支援教育のセンター的機能を発揮している。	20% (10%)	60% (64%)	5% (7%)	0% (0%)	13% (17%)	2% (2%)
		80%(74%)					
29	学校は、教育活動に必要な情報について、ホームページや配布物等を用いて、保護者や地域への情報発信に努めている。	26% (23%)	62% (62%)	2% (9%)	0% (0%)	8% (4%)	2% (2%)
		88%(85%)					
30	学校は、施設設備の点検・管理を日常的に行っている。	21% (8%)	48% (56%)	19% (23%)	3% (1%)	7% (10%)	2% (2%)
		69%(64%)					